

2019年度

科目区分	企業研修	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>		
科目名	キャリアセミナー				
(英語標記)	Seminar of Job Hunting				
講師名				単位	2
実務経験				総時間	30
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間I部)	学年	3年		

開講時期	前期
------	----

概要	<p>社会に出る前の最後の学校として、教育を受ける「受け身」の体制から、自立し、「仕事をする」能動的な立場への大転換期をスムーズにサポートする。</p>		
目的	<p>就職希望者全員の就職内定(進路決定)のサポートのため</p>		
到達目標	<p>就職希望者全員、卒業式前日前に内定を獲得する。</p>		
評価方法	<p>・筆記試験                      ・実技試験          ・その他 ( )</p>		
使用教本	<p>・あり (教本名 : SUCCESS NOTE )          ・なし</p>		
参考書籍 ・ 推薦書籍	<p>・あり (参考・推薦) 書籍名 :          出版社名 :          ・なし</p>		
使用教材	<p>・あり (教材名 : )          ・なし</p>		
備考			

# 【授業計画】

講師名 :

## 前期

科目名 : キャリアセミナー

1	テーマ	就職するということは？	内容	各人にとって「働く(お金を稼ぐ)」意義目的の確認
2	テーマ	社会人基礎力について	内容	学生から社会人になるにあたって求められる人材像・能力について
3	テーマ	就活の流れ	内容	専門学校生(本校)の就活の流れとスケジュールについて
4	テーマ	自己分析	内容	過去の棚卸と自己PRを見つけ、明確化する
5	テーマ	業界研究	内容	今までの業界とこれから、求められる人材像と採用選考
6	テーマ	インターンシップについて(導入)	内容	全体の流れ(研修前・研修中・研修終了後)の理解
7	テーマ	インターンシップについて(実施内容)	内容	「新入社員」のように2週間体験する際の注意とアドバイス
8	テーマ	ビジネスマナーについて	内容	敬語やビジネスマナーの実際
9	テーマ	就活における筆記試験	内容	一般常識・計算問題・四字熟語・犬の食材について
10	テーマ	就活における面接試験	内容	服装・身だしなみ・心得
11	テーマ	合同企業説明会について	内容	来校企業の解説と企業への質問事項(研究)
12	テーマ	求人票について	内容	Web就職システムとサクセスナビ 求人票の見方、社会保険などについて
13	テーマ	社員とフリーター、フリーランスについて	内容	社会保障・給与・待遇の違い・職務責任について
14	テーマ	まとめ	内容	13週までの総まとめと、未内定者の今後の活動指針
15	テーマ	社会人基礎力について	内容	最新年度版の配布と内容確認・卒業後の支援制度の紹介

## 2019年度

科目区分	アニマルトレーニングⅡ	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	ドッグトレーニング演習Ⅲ		
(英語標記)	Practice of Dog TrainingⅢ		
講師名		単位	4
実務経験	J A H A しつけ方インストラクターとしてしつけ教室を開催	総時間	60
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間Ⅰ部)	学年	3年

開講時期	通年 (前期)
------	---------

概要	お預かりトレーニングと技術向上 トレーニング技術発表
目的	お預トレーニングを通じて飼い主様とのコミュニケーションを向上させ、技術の向上と安全管理に関する責任感や楽しさを身につける。
到達目標	お預トレーニングを通じて飼い主様とのコミュニケーションを向上させ、技術の向上と安全管理に関する責任感や楽しさを身につける。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・その他 ( <u>実技試験</u> )</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 : 出版社名 :</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

## 前期

科目名 : ドッグトレーニング演習Ⅲ

1・2	テーマ	お預犬によるトレーニング準備	内容	通信ノート作成
3・4	テーマ	お預犬によるトレーニング	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック
5・6	テーマ	お預犬によるトレーニング	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック
7・8	テーマ	お預犬によるトレーニング	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック
9・10	テーマ	お預犬によるトレーニング 発表の練習	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック/発表の練習
11・12	テーマ	お預犬によるトレーニング 発表の練習	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック/発表の練習
13・14	テーマ	お預犬によるトレーニング 発表の練習	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック/発表の練習
15・16	テーマ	お預犬によるトレーニング 発表の練習	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック/発表の練習
17・18	テーマ	発表準備とトレーニング	内容	部分リハーサル/発表内容に合わせた犬のトレーニング
19・20	テーマ	発表準備とトレーニング	内容	部分リハーサル/発表内容に合わせた犬のトレーニング
21・22	テーマ	発表準備とトレーニング	内容	全体リハーサル/発表内容に合わせた犬のトレーニング
23・24	テーマ	発表会	内容	発表(ハンドリングテスト兼)
25・26	テーマ	発表会	内容	発表(ハンドリングテスト兼)
27・28	テーマ	前期まとめ	内容	前期まとめ
29・30	テーマ	前期ふりかえり	内容	前期ふりかえり

## 2019年度

科目区分	アニマルトレーニングⅡ	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	ドッグトレーニング演習Ⅲ		
(英語表記)	Practice of Dog TrainingⅢ		
講師名		単位	4
実務経験	J A H A しつけ方インストラクターとしてしつけ教室を開催	総時間	60
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間Ⅰ部)	学年	3年

開講時期	通年 (後期)
------	---------

概要	お預かりトレーニングと技術向上 トレーニング技術発表
目的	お預トレーニングを通じて飼い主様とのコミュニケーションを向上させ、技術の向上と安全管理に関する責任感や楽しさを身につける。
到達目標	お預トレーニングを通じて飼い主様とのコミュニケーションを向上させ、技術の向上と安全管理に関する責任感や楽しさを身につける。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・その他 ( <u>実技試験</u> )</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 : 出版社名 :</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

後期

科目名 : ドッグトレーニング演習Ⅲ

1・2	テーマ	お預犬によるトレーニング準備	内容	通信ノート作成
3・4	テーマ	お預犬によるトレーニング準備	内容	通信ノート作成
5・6	テーマ	お預犬によるトレーニング	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック
7・8	テーマ	お預犬によるトレーニング	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック
9・10	テーマ	お預犬によるトレーニング 発表の練習	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック/発表の練習
11・12	テーマ	お預犬によるトレーニング 発表の練習	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック/発表の練習
13・14	テーマ	お預犬によるトレーニング発表の練習	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック/発表の練習
15・16	テーマ	お預犬によるトレーニング発表の練習	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック/発表の練習
17・18	テーマ	お預犬によるトレーニング発表の練習	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック/発表の練習
19・20	テーマ	お預犬によるトレーニング発表の練習	内容	HELM/4つのD/YRSTRAIN/トリック/発表の練習
21・22	テーマ	発表準備とトレーニング	内容	部分リハーサル/発表内容に合わせた犬のトレーニング
23・24	テーマ	発表準備とトレーニング	内容	部分リハーサル/発表内容に合わせた犬のトレーニング
25・26	テーマ	発表準備とトレーニング	内容	全体リハーサル/発表内容に合わせた犬のトレーニング
27・28	テーマ	発表会	内容	発表(ハンドリングテスト兼)
29・30	テーマ	後期まとめ	内容	後期まとめ

## 2019年度

科目区分	トリミングⅡ	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	トリミング演習Ⅱ		
(英語標記)	Practice of Grooming Ⅱ		
講師名		単位	6
実務経験	トリミングサロンにてプロトリマーとして勤務	総時間	90
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間Ⅰ部)	学年	3年
開講時期	通年 (前期)		
概要	<p>一人1頭のトリミングをスピーディーに美しく仕上げられるようにする。          犬の体形や、毛質、毛量を考え、バランス良く仕上げる。          特殊犬種や特殊なカットなどにも挑戦する。</p>		
目的	即戦力となるグルーミング、トリミングを身に付ける		
目標	犬に対する配慮と、その先にいる飼い主様に満足してもらえるようなトリマーを目指す。		
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>・その他 (授業内評価：技術レベルスピード、授業態度、出欠にて評価)</li> </ul>		
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名：グルーミングテキスト )</li> <li>・なし</li> </ul>		
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名：</li> <li>出版社名：</li> <li>・なし</li> </ul>		
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名： )</li> <li>・なし</li> </ul>		
備考			

# 【授業計画】

講師名 :

前期

科目名 :トリミング演習Ⅱ

1・2・3	テーマ	トリミング演習	内容	ベーシックを再確認し、苦手な作業の克服と、スピードアップ
4・5・6	テーマ	サマーカットモデルグルーミング	内容	マルチースと、ヨーキーのモデルを、2DMと合同で行います
7・8・9	テーマ	トリミング演習	内容	犬の体形、毛質、毛量などを考え、バランスよく仕上げる
10・11・12	テーマ	トリミング演習	内容	犬の体形、毛質、毛量などを考え、バランスよく仕上げる
13・14・15	テーマ	トリミング演習	内容	犬の体形、毛質、毛量などを考え、バランスよく仕上げる
16・17・18	テーマ	トリミング演習	内容	犬の体形、毛質、毛量などを考え、バランスよく仕上げる
19・20・21	テーマ	トリミング演習	内容	犬の体形、毛質、毛量などを考え、バランスよく仕上げる
22・23・24	テーマ	トリミング演習	内容	スピード、バランス、チップング。その犬に合った仕上がりがり
25・26・27	テーマ	トリミング演習	内容	スピード、バランス、チップング。その犬に合った仕上がりがり
28・29・30	テーマ	トリマーオーディション	内容	トリマーオーディション
31・32・33	テーマ	トリミング演習	内容	スピード、バランス、チップング。その犬に合った仕上がりがり
34・35・36	テーマ	トリミング演習	内容	スピード、バランス、チップング。その犬に合った仕上がりがり
37・38・39	テーマ	トリミング演習	内容	スピード、バランス、チップング。その犬に合った仕上がりがり
40・41・42	テーマ	トリミング演習まとめ	内容	まとめ .カット犬種 6頭
43・44・45	テーマ	トリミング演習	内容	スピード、バランス、チップング。その犬に合った仕上がりがり



## 2019年度

科目区分	トリミングⅡ	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>		
科目名	トリミング理論Ⅱ				
(英語標記)	Theory of Grooming Ⅱ				
講師名				単位	2
実務者経験	トリミングサロンにてプロトリマーとして勤務			総時間	30
学科名	エコスペシャリスト科(昼間Ⅰ部)	学年	3年		

開講時期	通年(前期)
------	--------

概要	特殊な犬種のスタンダードとトリミング法などを学ぶ。
目的	トリミング理論をしっかりと理解し、知識の幅を広げる。
到達目標	トリミング理論をしっかりと理解し、知識の幅を広げる事で実践に通用する技術を見に付ける。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>その他(出欠 提出物)</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>あり(教本名: グルーミングテキスト)</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>あり(参考・推薦) 書籍名: JKC 最新犬種図鑑</li> <li>出版社名: 株式会社 インターズー</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>あり(教材名: プロジェクター (写真を白板に映す))</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

前期 (2019年)

科目名 : トリミング理論Ⅱ

1	テーマ	ハンドリング	内容	スタッキングやドッグショーでのハンドリング法、ショー会場でのマナー
2	テーマ	ビションフリーゼ	内容	ビションフリーゼのスタンダードとトリミング法
3	テーマ	ビションフリーゼ	内容	ビションフリーゼのスタンダードとトリミング法
4	テーマ	ベドリントンテリア	内容	ベドリントンテリアのスタンダードとトリミング法
5	テーマ	ベドリントンテリア	内容	ベドリントンテリアのスタンダードとトリミング法
6	テーマ	テリア①	内容	特殊なテリアのスタンダードとトリミング法
7	テーマ	テリア②	内容	特殊なテリアのスタンダードとトリミング法
8	テーマ	テリア③	内容	特殊なテリアのスタンダードとトリミング法
9	テーマ	プードル ショークリップ	内容	プードルのショークリップのトリミング法
10	テーマ	猫の種類①	内容	様々な猫の種類とスタンダード
11	テーマ	猫の種類②	内容	様々な猫の種類とスタンダード
12	テーマ	全身ラップ	内容	ショー用ロング犬種の全身ラップ
13	テーマ	獣医学	内容	トリマーに必要な基礎的な獣医学
14	テーマ	前期まとめ	内容	骨格・犬体の小テスト
15	テーマ	ふりかえり・犬体用語	内容	ふりかえり・A級検定筆記試験用補足授業

## 2019年度

科目区分	公衆衛生・関係法規	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義 &amp; 演習</li> </ul>
科目名	獣医関連法規		
(英語表記)	Veterinary Laws and Regularions		
講師名		単位	2
実務経験	1998年井田竜馬行政書士事務所開業・行政書士としてペット関係の案件を扱う	総時間	30
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間 I 部)	学年	3年

開講時期	前期
------	----

概要	獣医療分野関連の法律を学ぶ
目的	動物看護師として働く際に知っておくべき知識と共に、動物看護師統一試験受験するために必要な知識を習得する
到達目標	動物看護師として働く際に知っておくべき知識と共に、動物看護師統一試験受験するために必要な知識を習得する
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>・その他 (口頭試問を実習中に随時行う)</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 : 出版社名 :</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

## 前期

科目名 : 獣医関連法規

1	テーマ	授業紹介狂犬病予防法(1)	内容	授業の概要と狂犬病予防法について学ぶ
2	テーマ	狂犬病予防法(2)	内容	狂犬病予防法について学ぶ
3	テーマ	狂犬病予防法(3)	内容	狂犬病予防法について学ぶ
4	テーマ	動物愛護法(1)	内容	動物愛護法制定の背景と経緯を知る
5	テーマ	動物愛護法(2)	内容	動物愛護法制定の背景と経緯を知る
6	テーマ	動物愛護法(3)	内容	動物愛護法の目的と基本原則を知る
7	テーマ	動物愛護法(4)	内容	飼い主責任について知る(1)
8	テーマ	動物愛護法(5)	内容	飼い主責任について知る(2)
9	テーマ	動物愛護法(6)	内容	動物取扱業の概要(1)
10	テーマ	動物愛護法(7)	内容	動物取扱業の概要(2)
11	テーマ	動物愛護法(8)	内容	特定動物飼育許可制度、犬猫の引き取り(1)
12	テーマ	動物愛護法(9)	内容	犬猫の引き取り(2)
13	テーマ	動物愛護法(10)	内容	動物虐待に対する罰則
14	テーマ	前期まとめ	内容	前期まとめ
15	テーマ	前期振り返り	内容	前期振り返り

## 2019年度

科目区分	動物看護Ⅱ	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	動物看護演習Ⅲ		
(英語表記)	Practice of Animal Nursing Ⅲ		
講師名		単位	4
実務経験	夜間動物病院にて獣医師として勤務	総時間	60
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間Ⅰ部)	学年	3年

開講時期	前期
------	----

概要	これまで学習した、動物看護の技術・知識をより実践できるように、応用・基礎の再学習を行う
目的	動物看護師、ドッグトレーナー、ペットショップなど様々なジャンルで必要となる基本的な技術・知識をより深く学び、実践的に使えるように学習を行う。
到達目標	動物病院での診察における動物看護師に必要なスキルを習得し診察の補助がおこなえる。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>その他 (口頭試問を実習中に随時行う)</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 : 出版社名 :</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	実技試験に関しては、授業の進捗・理解度により変更の可能性があります

# 【授業計画】

講師名 :

## 前期

科目名 : 動物看護演習

1・2	テーマ	ガイダンスと身体検査	内容	授業のガイダンス。ならびに身体検査を行います
3・4	テーマ	ズーノーシス・環境衛生など	内容	人と動物の共通感染症に関して学び、防疫、予防などに関して知識を深めます。
5・6	テーマ	解剖学	内容	ラットの解剖を行い、臓器の形態、位置関係などを学びます
7・8	テーマ	画像診断	内容	レントゲン検査およびレントゲン解剖学を中心に放射線防護に関しても学びます。
9・10	テーマ	画像診断	内容	レントゲン検査およびレントゲン解剖学を中心に放射線防護に関しても学びます。
11・12	テーマ	血球検査	内容	血球検査をまなびます
13・14	テーマ	血液生化学検査	内容	血液化学検査機器の使い方、異常値の扱いを学びます
15・16	テーマ	血液生化学検査	内容	血液化学検査機器の使い方、異常値の扱いを学びます
17・18	テーマ	泌尿器疾患	内容	代表的な泌尿器疾患と尿検査・検査の適応などを学びます。
19・20	テーマ	消化器疾患	内容	代表的な消化器疾患と便検査他の検査と異常の取り扱いについて学びます。
21・22	テーマ	眼科疾患・皮膚疾患	内容	眼科疾患と皮膚科疾患の検査に関して学びます。
23・24	テーマ	神経疾患	内容	代表的な神経疾患に関して学び、神経学的検査の意義と適応について学びます。
25・26	テーマ	循環器疾患	内容	循環器疾患について学び、循環器系の検査に関して概要を学びます。
27・28	テーマ	前期まとめ	内容	前期まとめ
29・30	テーマ	前期ふりかえり	内容	前期ふりかえり

## 2019年度

科目区分	企業研修	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	特別講義（校外学習）		
（英語標記）	Special Lecture		
講師名		単位	6
実務経験		総時間	90

学科名	エコスペシャリスト科（昼間I部）	学年	3年
-----	------------------	----	----

開講時期	後期
------	----

概要	業界で活躍中のプロの方々から豊富な知識と情報を頂く特別授業や各種施設の校外学習を行います
目的	各種施設で、ドルフィントレーナー・海獣トレーナー・ダイビングインストラクター・ネイチャーガイドから様々な知識を広く理解する。
到達目標	様々な職種の仕事内容を把握し、述べられるようになる
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>・<u>その他</u>（レポート）</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり（教本名：）</li> <li>・<u>なし</u></li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり（参考・推薦） 書籍名：</li> <li>出版社名：</li> <li>・<u>なし</u></li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり（教材名：）</li> <li>・<u>なし</u></li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

## 前期

科目名 : 特別講義(校外学習)

1・2・3	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	最先端トリミングサロン事情
4・5・6	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	最先端トリミングサロン事情
7・8・9	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	トリミングの基礎
10・11・12	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	トリミングの基礎
13・14・15	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	テディベアカットモデルグルーミング
16・17・18	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	テディベアカットモデルグルーミング
19・20・21	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	動物の眼について
22・23・24	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	動物の眼について
25・26・27	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	ペット撮影の基本
28・29・30	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	ペット撮影の基本
31・32・33	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	動物医療の基礎
34・35・36	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	アニマルセラピーについて
37・38・39	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	海外スペシャルトリマー
40・41・42	テーマ	前期まとめ	内容	前期まとめ
43・44・45	テーマ	前期ふりかえり	内容	ふりかえり



## 2019年度

科目区分	アニマルビジネス	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義 &amp; 演習</li> </ul>
科目名	独立開業ゼミ		
(英語標記)	Seminar for Opening Own Business		
講師名		単位	2
実務経験	ペットショップ経営/ペット事業コンサルタントとしても活躍	総時間	30
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間I部)	学年	3年

開講時期	通年 (後期)
------	---------

概要	<p>経営の基本・マネジメントの基本・物流と昇竜の基本・ディスプレイの基本を学習。          メーカー訪問・・・メーカーマーケティング/商品開発のレクチャー          卸企業訪問・・・問屋マーケティング/物流業としての在庫から出荷までの流れのレクチャー          ドッグイベントでの模擬店出店・・・商品選別/POP、ポスター作成、接客販売体験。</p>
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>○可能な限りの即戦力性の育成</li> <li>○自立性の育成</li> </ul>
到達目標	ペットビジネスに必要な知識を習得し、将来的な独立開業が可能な人材に成長する。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>・その他 ( )</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 : 出版社名 :</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

後期

科目名 : 独立開業ゼミ

1	テーマ	ペット業界の現状とこれから	内容	前期ゼミに際しペット業界に対する理解を深める。
2	テーマ	物流と商流	内容	物流、商流とは何か。
3	テーマ	物流と商流	内容	物流のあり方と重要性/問題点
4	テーマ	物流と商流	内容	日本の商習慣と業態別商流の問題点
5	テーマ	物流と商流	内容	価格ストラクチャーと粗利計算
6	テーマ	マーケティングの基本	内容	メーカーマーケティング(メーカー訪問)
7	テーマ	マーケティングの基本	内容	卸マーケティング(卸企業訪問)
8	テーマ	マーケティングの基本	内容	ペットショップのマーケティング
9	テーマ	ディスプレイの基本	内容	ディスプレイとは何か。 ディスプレイのセオリーと役割。
10	テーマ	ディスプレイの基本	内容	ディスプレイの応用(くずはモールで多数のショップ見学)ペットショップのディスプレイ(ペットコロニーくずは店)
11	テーマ	経営の基本	内容	マーケットにおけるペット業界の位置付けとその特殊性 ペットショップ(サロン)経営の基本的考え方
12	テーマ	マネージメントの基本	内容	自己管理から部下の管理 目標設定と計画立案 アクションとレビュー
13	テーマ	マネージメントの基本	内容	重要ポイントの復習
14	テーマ	後期まとめ	内容	後期まとめ
15	テーマ	後期授業に備えて	内容	総括

## 2019年度

科目区分	アニマルビジネス	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	独立開業ゼミ		
(英語標記)	Seminar for Opening Own Business		
講師名		単位	2
実務経験	ペットショップ経営/ペット事業コンサルタントとしても活躍	総時間	30
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間 I 部)	学 年	3 年

開講時期	通年 (前期)
------	---------

概 要	<p>経営の基本・マーケティングの基本・マネージメントの基本・物流と商流の基本・ディスプレイの基本を学習。          メーカー訪問・・・メーカーマーケティング/商品開発のレクチャー          卸企業訪問・・・問屋マーケティング/物流業としての在庫から出荷までの流れのレクチャー          ドッグイベントでの模擬店出店・・・商品選別/POP、ポスター作成、接客販売体験。</p>
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>○可能な限りの即戦力性の育成</li> <li>○自立性の育成</li> </ul>
到達目標	即戦力の基となる基礎知識を有し、就職後それぞれの職場、職域でのアレンジメント力を身につける
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>・その他 ( )</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 : 出版社名 :</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : オリジナル )</li> <li>・なし</li> </ul>
備 考	

# 【授業計画】

講師名 :

## 前期

科目名 : 独立開業ゼミ

1	テーマ	ペット業界の現状とこれから	内容	前期ゼミに際しペット業界に対する理解を深める
2	テーマ	物流と商流	内容	物流、商流とは何か。 物流のあり方と重要性/問題点
3	テーマ	物流と商流	内容	日本の商習慣と業態別商流の問題点
4	テーマ	業界研修	内容	インターンシップ
5	テーマ	業界研修	内容	インターンシップ
6	テーマ	物流と商流	内容	メーカーマーケティング(メーカー訪問)
7	テーマ	物流と商流	内容	卸マーケティング(卸企業訪問)
8	テーマ	マーケティングの基本	内容	価格ストラクチャーと粗利計算
9	テーマ	マーケティングの基本	内容	ペットショップマーケティング
10	テーマ	ディスプレイの基本	内容	ディスプレイとは何か。 ディスプレイのセオリーと役割
11	テーマ	ディスプレイの基本	内容	ディスプレイの応用(校外での多数ショップ見学)
12	テーマ	ディスプレイの基本	内容	ペットショップディスプレイ(ペットコロニーくずは店)
13	テーマ	経営の基本	内容	経営とは何か 会社とは何か 株主、役員、社員の役割
14	テーマ	経営の基本	内容	マーケットにおけるペット業界の位置付けとその特殊性 ペットショップ(サロン)経営の基本的考え方
15	テーマ	マネージメントの基本	内容	自己管理から部下の管理 目標設定と計画立案 アクションとレビュー

# 2019年度

科目区分	飼育飼養管理Ⅱ	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	野生動物概論		
(英語標記)	Introduction to Wild Animals		
講師名		単位	4
実務経験	いくら動物病院院長・獣医師	総時間	60
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間Ⅰ部)	学年	3年

開講時期	後期
------	----

概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野生動物と共存するためにどうすべきかを学ぶ</li> <li>・身近な野生動物とその暮らしを学ぶ</li> <li>・傷害野生鳥獣の救護と取扱いを学ぶ</li> <li>・関連法規</li> </ul>
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近にいる野生動物に関する知識を身に付け、救護個体の適正な取り扱い、看護を習得する</li> <li>・野生鳥獣と共存の啓発を行えるような知識を学ぶ</li> </ul>
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近にいる野生動物に関する知識を身に付け、救護個体の適正な取り扱い、看護を習得する</li> <li>・野生鳥獣と共存の啓発を行えるような知識を学ぶ</li> </ul>
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>・その他 (口頭試問を実習中に随時行う)</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 : 野生動物救護ハンドブック 出版社名 : 文永堂出版</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

後期

科目名 : 野生動物概論

1・2	テーマ	総論	内容	野生動物救護の現状と課題 鳥獣害、保全、動物園の役割
3・4	テーマ	野鳥の救護 I	内容	野鳥の救護、総論、各論(スズメ、ツバメ、ヒヨドリ、ムタドリ)
5・6	テーマ	野鳥の救護 II	内容	メジロ、シジュウカラ、カワラヒワ、ドバト、キジバト、セキレイ
7・8	テーマ	野生哺乳動物の救護 I	内容	野生哺乳動物の救護総論、各論(タヌキ、ハクビシン)
9・10	テーマ	野生哺乳動物の救護 I	内容	野生哺乳動物の救護総論、各論(タヌキ、ハクビシン)
11・12	テーマ	野生動物関連法規	内容	国際環境法、環境基本法、個別の自然、保護法、外来生物法
13・14	テーマ	野生動物関連法規	内容	国際環境法、環境基本法、個別の自然、保護法、外来生物法
15・16	テーマ	野鳥の救護 III	内容	カモ類、サギ類、ワシタカ類、フクロウ類、ミズナギドリ類、カモメ、アジサシ類
17・18	テーマ	野鳥の救護 III	内容	カモ類、サギ類、ワシタカ類、フクロウ類、ミズナギドリ類、カモメ、アジサシ類
19・20	テーマ	野鳥の救護 IV	内容	ツブミ、オナガ、カラス類、ウグイス類、ヒタキ類
21・22	テーマ	野鳥の救護 IV	内容	ツブミ、オナガ、カラス類、ウグイス類、ヒタキ類
23・24	テーマ	野生哺乳動物の救護 II	内容	ムササビ、モモンガ、ニホンジカ、ニホンヤマネ、ノウサギ
25・26	テーマ	野生哺乳動物の救護 II	内容	ムササビ、モモンガ、ニホンジカ、ニホンヤマネ、ノウサギ
27・28	テーマ	後期まとめ	内容	後期まとめ
29・30	テーマ	振り返り	内容	振り返り

## 2019年度

科目区分	卒業研究	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>◎講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	卒業研究		
(英語標記)	Graduation Study		
講師名		単位	6
実務経験		総時間	90
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間 I 部)	学 年	3年

開講時期	通年 (後期)
------	---------

概 要	卒業研究作成に必要な基本的なノウハウについて教授する。同時に、各自もしくは各グループのテーマの決定とそれに伴う情報収集を行う。卒業研究のレベルアップとして、実験計画法もしくは研究法といった方法論と卒業研究に必要なデータの処理についても学習する。科学性と客観性に重点を置き、レポートとは異なるあくまでも論文形式であることを強調する。ただし、内容的には動物看護の枠組みの中での実学的なわかりやすいかつ質の向上を目標にした研究・実践報告としたい。
目的	チームアプローチを目標に科学的視点から客観的に分析できる能力を身につけることを目的とする
到達目標	卒業研究を通して、実践的な作業能力とデータ分析の仕方、問題意識を具体的な調査に反映するスキル、仮説演繹的思考力を高めることを目標とする。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>◎その他 (論文評価)</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : )</li> <li>◎なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 : 出版社名 :</li> <li>◎なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : )</li> <li>◎なし</li> </ul>
備 考	

# 【授業計画】

講師名 :

後期

科目名 : 卒業研究

1・2・3	テーマ	研究データ収集・分析	内容	データの集積と解析方法を検討しながら、実際のデータを解析する。卒業研究発表会に向けてのPP作成および論文作成
4・5・6	テーマ	研究データ収集・分析	内容	データの集積と解析方法を検討しながら、実際のデータを解析する。卒業研究発表会に向けてのPP作成および論文作成
7・8・9	テーマ	研究データ収集・分析	内容	データの集積と解析方法を検討しながら、実際のデータを解析する。卒業研究発表会に向けてのPP作成および論文作成
10・11・12	テーマ	研究データ収集・分析	内容	データの集積と解析方法を検討しながら、実際のデータを解析する。卒業研究発表会に向けてのPP作成および論文作成
13・14・15	テーマ	研究データ収集・分析	内容	データの集積と解析方法を検討しながら、実際のデータを解析する。卒業研究発表会に向けてのPP作成および論文作成
16・17・18	テーマ	第3回中間発表	内容	データの集積と解析方法を検討しながら、実際のデータを解析する。卒業研究発表会に向けてのPP作成および論文作成
19・20・21	テーマ	研究発表PP作成と論文作成	内容	データの集積と解析方法を検討しながら、実際のデータを解析する。卒業研究発表会に向けてのPP作成および論文作成
22・23・24	テーマ	第4回中間発表	内容	データの集積と解析方法を検討しながら、実際のデータを解析する。卒業研究発表会に向けてのPP作成および論文作成
25・26・27	テーマ	研究発表PP作成と論文作成	内容	データの集積と解析方法を検討しながら、実際のデータを解析する。卒業研究発表会に向けてのPP作成および論文作成
28・29・30	テーマ	論文作成	内容	論文作成マニュアルに沿った論文作成
31・32・33	テーマ	論文作成	内容	論文作成マニュアルに沿った論文作成
34・35・36	テーマ	論文作成	内容	論文作成マニュアルに沿った論文作成
37・38・39	テーマ	論文作成	内容	論文作成マニュアルに沿った論文作成
40・41・42	テーマ	論文作成	内容	論文作成マニュアルに沿った論文作成
43・44・45	テーマ	論文作成	内容	論文作成マニュアルに沿った論文作成



## 2019年度

科目区分	動物看護Ⅱ	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	外科動物看護実習Ⅰ		
(英語表記)	Practice of Surgery Animal Nursing I		
講師名		単位	4
実務経験	獣医師	総時間	60
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間Ⅰ部)	学年	3

開講時期	後期
------	----

概要	手術は動物病院における業務の中で最も重要な位置づけにある。獣医師による手術が安全にかつスムーズに行われるためには、動物看護師のサポートは必要不可欠である。施設によって動物看護師が手術に関わる形態は様々で、授業の前半で学ぶことは、獣医師の意向にかかわらず最低限必要とされる内容である。後半では実際に手術のメンバーとしてオペ室に入った場合に求められる基本的な知識、動きを紹介する。
目的	麻酔及び外科処置に関わる手技、知識を身に付ける
到達目標	看護師として求められる手術に関連する動物の扱い方、準備、処置について学ぶ。その上でさらに、手術に直接関わるメンバーとして求められることについても学ぶ。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>・その他 ( )</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名：動物看護実習テキスト )</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名： 出版社名：</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名：補足としてのプリント資料配布予定 )</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

後期

科目名 : 外科動物看護実習Ⅱ

1・2	テーマ	OPE説明	内容	手術について
3・4	テーマ	OPE説明	内容	手術手技
5・6	テーマ	OPE説明	内容	手術手順
7・8	テーマ	OPE説明	内容	手術準備
9・10	テーマ	OPE血検	内容	猫去勢手術血検 滅菌準備
11・12	テーマ	OPE	内容	猫去勢手術
13・14	テーマ	OPE	内容	猫去勢手術
15・16	テーマ	OPE抜糸・血検	内容	猫去勢手術抜糸 犬避妊手術血検 滅菌準備
17・18	テーマ	OPE	内容	犬避妊手術
19・20	テーマ	OPE抜糸	内容	犬避妊手術抜糸
21・22	テーマ	OPE関連	内容	術後フォロー
23・24	テーマ	OPE関連	内容	術後フォロー
25・26	テーマ	後期まとめ	内容	後期まとめ
27・28	テーマ	後期まとめ	内容	後期まとめ
29・30	テーマ	振り返り	内容	振り返り

## 2019年度

科目区分	飼育飼養管理Ⅱ	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	産業動物概論		
(英語標記)	Introduction to Industrial Animals		
講師名		単位	4
実務経験	あべの阪南動物病院院長・獣医師	総時間	60
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間Ⅰ部)	学年	3年

開講時期	前期
------	----

概要	産業動物の歴史や品種、飼育管理法および畜産業など社会との関わりについて学ぶ。
目的	獣医学に係る対象動物のうち、主に産業動物についての知識を得ること。
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業動物についての知識を学ぶ</li> <li>・認定動物看護師試験合格</li> </ul>
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・その他 ( )</li> <li>・実技試験</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 : 出版社名 :</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

## 前期

科目名 : 産業動物概論

1・2	テーマ	産業動物とは	内容	定義、社会的位置づけ、取り巻く法律など
3・4	テーマ	産業動物臨床	内容	産業動物臨床獣医師の仕事について。また今後について。
5・6	テーマ	関連法規や規則	内容	HACCPから屠畜場法まで
7・8	テーマ	関連法規や規則	内容	HACCPから屠畜場法まで
9・10	テーマ	家畜牛の種類・解剖・生理	内容	牛の身体の特徴を知る
11・12	テーマ	家畜牛の種類・解剖・生理	内容	牛の身体の特徴を知る
13・14	テーマ	主な牛の病気と治療	内容	病気予防(ワクチン含む)から多くみられる疾患、対処法まで
15・16	テーマ	・馬の種類・解剖・生理 ・主な馬の病気と治療	内容	馬の身体の特徴を知る 病気予防(ワクチン含む)から多くみられる疾患、対処法まで
17・18	テーマ	家畜豚の種類・解剖・生理	内容	豚の身体の特徴を知る
19・20	テーマ	主な豚の病気と治療	内容	病気予防(ワクチン含む)から多くみられる疾患、対処法まで
21・22	テーマ	家禽の種類・解剖・生理	内容	鶏の身体の特徴を知る
23・24	テーマ	主な家禽の病気と治療	内容	病気予防(ワクチン含む)から多くみられる疾患、対処法まで
25・26	テーマ	蜜蜂・養殖魚・羊・山羊	内容	代表的な疾患について
27・28	テーマ	まとめ	内容	まとめ
29・30	テーマ	振り返り	内容	振り返り

## 2019年度

科目区分	卒業研究	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	卒業研究		
(英語標記)	Graduation Study		
講師名		単位	6
実務経験		総時間	90
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間 I 部)	学 年	3年

開講時期	通年 (前期)
------	---------

概要	卒業研究作成に必要な基本的なノウハウについて教授する。同時に、各自もしくは各グループのテーマの決定とそれに伴う情報収集を行う。卒業研究のレベルアップとして、実験計画法もしくは研究法といった方法論と卒業研究に必要なデータの処理についても学習する。科学性と客観性に重点を置き、レポートとは異なるあくまでも論文形式であることを強調する。ただし、内容的には動物看護の枠組みの中での実学的なわかりやすいかつ質の向上を目標にした研究・実践報告としたい。
目的	チームアプローチを目標に科学的視点から客観的に分析できる能力を身につけることを目的とする
到達目標	卒業研究を通して、実践的な作業能力とデータ分析の仕方、問題意識を具体的な調査に反映するスキル、仮説演繹的思考力を高めることを目標とする。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>・<u>その他</u> (論文評価)</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : )</li> <li>・<u>なし</u></li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 : 出版社名 :</li> <li>・<u>なし</u></li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : )</li> <li>・<u>なし</u></li> </ul>
備 考	

# 【授業計画】

講師名 :

## 前期

科目名 : 卒業研究

1・2・3	テーマ	動物看護における卒業研究	内容	卒業研究レポートの位置づけとどのように研究レポートを書き進めていくかの基本的考え方について理解する。
4・5・6	テーマ	基本的データ分析	内容	実験、調査を進めていくうえでの、基本的なデータ分析の仕方について、学習する。
7・8・9	テーマ	基本的データ分析	内容	実験、調査を進めていくうえでの、基本的なデータ分析の仕方について、学習する。
10・11・12	テーマ	研究計画の立案	内容	研究テーマとその方向性から、研究の目的、仮説、方法について具体的に文章化しながら、その詳細を計画する。
13・14・15	テーマ	研究計画の立案	内容	研究テーマとその方向性から、研究の目的、仮説、方法について具体的に文章化しながら、その詳細を計画する。
16・17・18	テーマ	研究計画の立案	内容	研究テーマとその方向性から、研究の目的、仮説、方法について具体的に文章化しながら、その詳細を計画する。
19・20・21	テーマ	研究計画の立案	内容	研究テーマとその方向性から、研究の目的、仮説、方法について具体的に文章化しながら、その詳細を計画する。
22・23・24	テーマ	実験計画・アンケート作成	内容	研究目的から導かれる実験手続きを計画したり、目的に沿ったアンケート・質問紙を作成する。
25・26・27	テーマ	実験計画・アンケート作成	内容	研究目的から導かれる実験手続きを計画したり、目的に沿ったアンケート・質問紙を作成する。
28・29・30	テーマ	実験計画・アンケート作成	内容	研究目的から導かれる実験手続きを計画したり、目的に沿ったアンケート・質問紙を作成する。
31・32・33	テーマ	実験・アンケートの実施	内容	実験では必要な装置、材料、実験場所などを、アンケートでは依頼対象、依頼文書を準備し、実験・アンケートを実施する。
34・35・36	テーマ	実験・アンケートの実施	内容	実験では必要な装置、材料、実験場所などを、アンケートでは依頼対象、依頼文書を準備し、実験・アンケートを実施する。
37・38・39	テーマ	データの集積と解析	内容	データの集積と解析方法を検討しながら、実際のデータを解析する。
40・41・42	テーマ	前期まとめ 中間第1回報告	内容	研究経過をPPを用いて報告する。
43・44・45	テーマ	前期振り返り 中間報告書の作成	内容	卒業研究の中間報告書を作成し提出する。

## 2019年度

科目区分	企業研修	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	特別講義（校外学習）		
（英語標記）	Special Lecture		
講師名		単位	4
実務経験		総時間	60

学科名	エコスペシャリスト科（昼間Ⅰ部）	学年	3年
-----	------------------	----	----

開講時期	前期
------	----

概要	業界で活躍中のプロの方々から豊富な知識と情報を頂く特別授業や各種施設の校外学習を行う
目的	業界の最先端をいくゲスト講師からペットビジネスの技術・知識を学ぶ。
到達目標	様々な職種の仕事内容を把握し、将来の展望を考える。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>・その他（レポート）</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり（教本名：）</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり（参考・推薦） 書籍名：</li> <li>出版社名：</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり（教材名：）</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

後期

科目名 : 特別講義(校外学習)

1・2	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	アニマルセラピー活動について
3・4	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	アニマルセラピー活動について
5・6	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	動物病院における理学療法について
7・8	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	動物病院における理学療法について
9・10	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	産業動物について
11・12	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	産業動物について
13・14	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	野生動物について
15・16	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	野生動物について
17・18	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	動物保護施設の現状について
19・20	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	動物保護施設の現状について
21・22	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	東洋医学と西洋医学について
23・24	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	東洋医学と西洋医学について
25・26	テーマ	ペットビジネス業界の最先端を知る	内容	動物臨床医学会年次大会学会発表について
27・28	テーマ	前期まとめ	内容	前期まとめ
29・30	テーマ	前期ふりかえり	内容	ふりかえり



## 2019年度

科目区分	公衆衛生・関係法規	形態	・講義 ・演習 ・講義&演習
科目名	動物医療関連法規		
(英語表記)	Veterinary Laws and Regulations		
講師名		単位	2
実務経験	1998年井田竜馬行政書士事務所開業・行政書士としてペット関係の案件を扱う	総時間	30
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間 I 部)	学 年	3 年

開講時期	後期
------	----

概要	獣医療分野関連の法律を学ぶ
目的	①動物看護師として働く際に知っておくべき動物医療や動物関係の法律の知識を学ぶ ②動物看護師統一試験受験するために必要な知識を習得する
到達目標	動物看護師として働く際に知っておくべき法律の知識と共に、動物看護師統一試験合格するために必要な法律知識を習得する
評価方法	・筆記試験 ・その他 ( ) ・実技試験
使用教本	・あり (教本名 : ) ・なし
参考書籍 ・ 推薦書籍	・あり (参考・推薦) 書籍名 : 出版社名 : ・なし
使用教材	・あり (教材名 : ) ・なし
備 考	

# 【授業計画】

講師名 :

後期

科目名 : 動物医療関連法規

1	テーマ	獣医師法(1)	内容	獣医師法の成立背景
2	テーマ	獣医師法(2)	内容	獣医師の義務・責任
3	テーマ	獣医師法(3)	内容	無診察診療の禁止・応召義務
4	テーマ	獣医師法(4)	内容	カルテの作成義務・保存期間
5	テーマ	獣医療法(1)	内容	動物病院の開設届・広告制限
6	テーマ	獣医療法(2)	内容	動物病院の開設届・広告制限
7	テーマ	獣医療法(3)	内容	動物病院の開設届・広告制限
8	テーマ	動物に関わる法律	内容	ワシントン条約
9	テーマ	動物に関わる法律	内容	ワシントン条約
10	テーマ	動物に関わる法律	内容	動物愛護法
11	テーマ	動物に関わる法律	内容	動物愛護法
12	テーマ	動物に関わる法律	内容	生物多様性条約
13	テーマ	動物に関わる法律	内容	動物看護師に関する法律
14	テーマ	後期まとめ	内容	後期まとめ
15	テーマ	振り返り	内容	振り返り

## 2019年度

科目区分	ビジネスマナー	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	エコ教養Ⅲ		
(英語標記)	Human StudyⅢ		
講師名		単位	2
実務経験		総時間	30

学科名	エコスペシャリスト科 (昼間Ⅰ部)	学年	3年
-----	-------------------	----	----

開講時期	通年 (前期)
------	---------

概要	時間割の構成、科目の意義、などについて説明する。イベントへの取り組みを増やし、社会人・組織人としての「人間教育」を強化する。自主的・主体性を持って、何事にも取り組み、将来の就職活動・卒業へ向けての身構え、心構えを強化する。随時、担任より各種連絡を行う。
目的	各種イベントの企画・準備・運営等を通じて、主として犬や猫にかかわる業界へ就職を目指すものとして必要な教養やビジネススキルを身につける。就職セミナー、業界の識者による講演、業界の視察などを通して動物業界への理解を深める。
到達目標	業界のジャンルや動向に関する理解をさらに深めるとともに、ビジネスマナーを身に付け、イベントなどの実践対応をできるようにする。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・その他</li> <li>・実技試験</li> <li>レポート提出</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 : 出版社名 :</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

前期

科目名 : エコ教養Ⅲ

1	テーマ	就職セミナー1	内容	インターンシップの反省
2	テーマ	就職セミナー2	内容	業種・職種等について
3	テーマ	就職セミナー3	内容	合同企業説明会について
4	テーマ	学園祭の企画・運営	内容	学園祭での実施内容・役割分担などについて打ち合わせをする
5	テーマ	就職セミナー4	内容	履歴書の作成
6	テーマ	就職セミナー5	内容	面接の受け方
7	テーマ	就職セミナー6	内容	ビジネスマナー(敬語・挨拶・名刺交換など)
8	テーマ	就職セミナー7	内容	ビジネスマナー(身だしなみ・訪問のマナーなど)
9	テーマ	就職セミナー8	内容	ビジネスマナー(メール・手紙など)
10	テーマ	就職セミナー9	内容	企業研究
11	テーマ	就職セミナー10	内容	企業研究
12	テーマ	就職セミナー11	内容	企業研究
13	テーマ	特別講義	内容	業界の識者による講演
14	テーマ	特別講義	内容	業界の識者による講演
15	テーマ	特別講義	内容	業界の識者による講演

## 2019年度

科目区分	卒業研究	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>・講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	卒業研究		
(英語標記)	Graduation Study		
講師名		単位	4
実務経験		総時間	60
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間I部)	学年	3年

開講時期	後期
------	----

概要	卒業研究テーマに沿い、専攻での発表するためのデータ作成・準備
目的	発表の準備・卒業研究冊子の準備
到達目標	前期で学んだ、PowerPointを使用し、卒業研究で発表するデータを作成する
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>・その他 (卒業研究の発表・ポスター作成)</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : PowerPoint2016 滋慶出版)</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 :</li> <li>出版社名 :</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 :</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

後期

科目名 : 卒業研究

1・2	テーマ	卒業研究の作成・準備	内容	卒業研究のテーマに合わせて作成・準備
3・4	テーマ	卒業研究の作成・準備	内容	卒業研究のテーマに合わせて作成・準備
5・6	テーマ	卒業研究の作成・準備	内容	卒業研究のテーマに合わせて作成・準備
7・8	テーマ	発表練習	内容	卒業研究のテーマに合わせて作成・準備
9・10	テーマ	卒業研究の作成・準備	内容	発表練習 修正
11・12	テーマ	卒業研究の作成・準備	内容	発表練習 修正
13・14	テーマ	卒業研究の作成・準備	内容	細かい所の修正
15・16	テーマ	卒業研究発表練習	内容	細かい所の修正
17・18	テーマ	中間発表日	内容	卒研と同じ発表をする
19・20	テーマ	卒業研究発表練習	内容	細かい所の修正
21・22	テーマ	卒業研究発表練習	内容	細かい所の修正
23・24	テーマ	発表日	内容	卒研と同じ発表をする
25・26	テーマ	卒業研究冊子作成	内容	研究をテーマにした内容をWordで作成する
27・28	テーマ	卒業研究冊子作成	内容	PC(word・EXCELを含む)の復習 (word/PowerPoint ポスター作成)
29・30	テーマ	卒業研究冊子作成	内容	PC(word・EXCELを含む)の復習 (word/PowerPoint ポスター作成)

## 2019年度

科目区分	卒業研究	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	卒業研究		
(英語標記)	Graduation Study		
講師名		単位	4
実務経験		総時間	60
学科名	エコスペシャリスト科 (昼間 I 部)	学 年	3 年

開講時期	前期
------	----

概 要	卒業研究テーマに沿い、専攻での発表するためのデータ作成・準備
目的	発表の準備・卒業研究冊子の準備
到達目標	前期で学んだ、PowerPointを使用し、卒業研究で発表するデータを作成する
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・実技試験</li> <li>・その他 (卒業研究の発表・ポスター作成 )</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : PowerPoint2016 滋慶出版 )</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 :</li> <li>出版社名 :</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
備 考	

# 【授業計画】

講師名 :

## 前期

科目名 : 卒業研究

1・2	テーマ	卒業研究の作成・準備	内容	卒業研究のテーマに合わせて作成・準備
3・4	テーマ	卒業研究の作成・準備	内容	卒業研究のテーマに合わせて作成・準備
5・6	テーマ	卒業研究の作成・準備	内容	卒業研究のテーマに合わせて作成・準備
7・8	テーマ	発表練習	内容	卒業研究のテーマに合わせて作成・準備
9・10	テーマ	卒業研究の作成・準備	内容	発表練習 修正
11・12	テーマ	卒業研究の作成・準備	内容	発表練習 修正
13・14	テーマ	卒業研究の作成・準備	内容	細かい所の修正
15・16	テーマ	卒業研究発表練習	内容	細かい所の修正
17・18	テーマ	中間発表日	内容	卒研と同じ発表をする
19・20	テーマ	卒業研究発表練習	内容	細かい所の修正
21・22	テーマ	卒業研究発表練習	内容	細かい所の修正
23・24	テーマ	プレ卒業研究	内容	卒研と同じ発表をする
25・26	テーマ	テーマ再考	内容	プレ研究をふまえテーマ再考
27・28	テーマ	テーマ再考	内容	予備実験
29・30	テーマ	前期ふりかえり	内容	ふりかえり



## 2019年度

科目区分	ビジネスマナー	形態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義</li> <li>・演習</li> <li>講義&amp;演習</li> </ul>
科目名	エコ教養Ⅲ		
(英語標記)	Human StudyⅢ		
講師名		単位	2
実務経験		総時間	30

学科名	エコスペシャリスト科 (昼間Ⅰ部)	学年	3年
-----	-------------------	----	----

開講時期	通年 (後期)
------	---------

概要	時間割の構成、科目の意義、などについて説明する。イベントへの取り組みを増やし、社会人・組織人としての「人間教育」を強化する。自主的・主体性を持って、何事にも取り組み、将来の就職活動・卒業へ向けての身構え、心構えを強化する。随時、担任より各種連絡を行う。
目的	各種イベントの企画・準備・運営等を通じて、主として犬や猫にかかわる業界へ就職を目指すものとして必要な教養やビジネススキルを身につける。就職セミナー、業界の識者による講演、業界の視察などを通して動物業界への理解を深める。
到達目標	業界のジャンルや動向に関する理解をさらに深めるとともに、ビジネスマナーを身に付け、イベントなどの実践対応をできるようにする。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・筆記試験</li> <li>・その他</li> <li>・実技試験</li> <li>レポート提出</li> </ul>
使用教本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教本名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
参考書籍 ・ 推薦書籍	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (参考・推薦) 書籍名 : 出版社名 :</li> <li>・なし</li> </ul>
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あり (教材名 : )</li> <li>・なし</li> </ul>
備考	

# 【授業計画】

講師名 :

後期

科目名 : エコ教養Ⅲ

1	テーマ	2年生になるにあたって	内容	学園祭決め事、担当犬の諸注意、
2	テーマ	就職対策	内容	業界研修に向けた就職対策
3	テーマ	就職対策	内容	業界研修に向けた就職対策
4	テーマ	イベント	内容	スポーツフェスタについて話し合い
5	テーマ	卒業研究・We are ECO	内容	スポーツフェスタ話し合い・準備 / 卒研作業
6	テーマ	卒業研究・We are ECO	内容	卒研・WE ARE ECO作業
7	テーマ	卒業研究・We are ECO	内容	卒研リハーサル(クラス内発表)①
8	テーマ	卒業研究・We are ECO	内容	卒研リハーサル(クラス内発表)②
9	テーマ	卒業研究・We are ECO	内容	卒研手直し、We are ECO準備
10	テーマ	卒業研究・We are ECO	内容	卒研手直し、We are ECO準備、今年1年の振り返り
11	テーマ	卒業研究・We are ECO	内容	内容の検討、夏休みの活動
12	テーマ	卒業研究・We are ECO	内容	卒業研究
13	テーマ	卒業研究	内容	卒業研究冊子制作①
14	テーマ	卒業研究	内容	卒業研究冊子制作②
15	テーマ	まとめ	内容	この2年間を振り返って